

人

超絶音響
工場労働
記録映画

M / A / C / H / I / N / E / S
A FILM BY RAHUL JAIN

機

監督：ラーフル・ジャイン

M / A / C / H / I / N / E / S

厳し現実、 その響き。

今日、著しい経済成長を遂げているインド。北西部グジャラート州にある巨大な繊維工場が本作の舞台である。工場内部に入っていくカメラが捉えるのは、劣悪な環境で働く労働者たちの姿。中には幼い子供もいる。あからさまな労働力の搾取。グローバル経済の下で歴然と進行する労使の不平等。出稼ぎ工場労働者が囚われる過酷な労働状況の告発を主題とする一方で、流麗なカメラワークによる画面はまるで宗教絵画のような「美しさ」を漂わせている。そして、画面を凌駕する圧倒的なまでの音響。作業機器から出る音の反復とその独特のうねりには、高揚感すら生まれるだろう。高精細・高解像度で記録され構築されたオーディオ・ヴィジュアルは、嗅覚や皮膚感覚まで刺激するかのように見える者の体感に訴える。1895年、リュミエール兄弟が『工場の出口』を発表して以来、映画は工場を捉えてきた。絶えず「労働」と「人間」を巡って来たともいえる映画の歴史に、本作はどのように位置づけられるのか? 「記録」と「芸術」の境界を探索する、新鋭ラフル・ジャイン監督による問題作。



© 2016 JANN PICTURES, PALLAS FILM, IV FILMS LTD

配給: アイ・ヴィー・シー

A JANN PICTURES/PALLAS FILM/IV FILMS PRODUCTION

DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY RODRIGO TREJO VILLANUEVA SOUND DESIGN SUSMIT 'BOB' NATH

MIXING ADRIAN BAUMEISTER EDITORS RAHUL JAIN, YAËL BITTON DIGITAL COLORIST GREGOR PFÜLLER

PRODUCERS RAHUL JAIN, THANASSIS KARATHANOS, IIKKA VEKALAHTI DIRECTOR RAHUL JAIN

渋谷・文化村前交差点左折
ユーロスペース
EUROSPACE

03(3461)0211 eurospace.co.jp



2018年7月公開。